



14 - 17 September, 2009 Kazimierz Dolny and Warsaw, Poland

8th International Conference on Global Research and Education

2009年4月

Inter-Academia 2009 (8th IA)のご 案 内

September 14-17, 2009 Kazimierz Dolny & Warsaw, Poland

1. Inter-Academia について

Inter-Academia は、静岡大学のリーダーシップの基に、「Grobal Brain Network の構築」をキャッチフレーズとして2002年以来毎年9月に中東欧の協定大学が幹事校となって開催してきた国際会議です。

学生教職員による研究発表を中心に開催大学の研究施設見学、企業展示、教育研究改善の情報 交換の他、参加者交流促進のための諸イベントを含む多様な内容を包含する国際会議として定着 してきました。

参加大学は、第1回 2002 年の4協定大学から、2006 年のルーマニアのアレクサンドル・アイオアン・クザ大学で開催された第5回 Inter-Academia では6大学に拡大され、2007年に静岡大学が幹事校となって開催された第6回 Inter-Academia ではアジアの協定大学にも参加を呼びかけ、25大学、190名超の参加者がありました。昨年の第7回 Inter-Academia はブダペスト工科経済大学が幹事大学となり、ハンガリーの Pecs において開催され、静岡大学、欧州協定校および企業から総勢90名ほどの参加者がありました。

今回の第8回 Inter-Academia は、ワルシャワ工科大学が幹事大学となり、ポーランドの Kazimierz Dolny において開催されます。是非多くの学生教職員の皆様に参加いただけますよう よろしくお願い申し上げます。

2. Inter-Academia2009の概要

* Inter-Academia 2009 の情報はH P http://www.gsest.shizuoka.ac.jp/070228iac/index_j.html に随時掲載します。(静岡大学公式ホームページトップ→Inter-Academia Community) IA 2009 オフィシャル HP (ワルシャワ工科大学現地実行委員会) にもこちらからリンクできます。

- 1 会 期:2009年9月14日(月)~9月17日(木)
- 2 開催地: Kazimierz Dolny ポーランド
- 3 参加大学:

ワルシャワ工科大学(ポーランド・幹事大学)、静岡大学、ブダペスト工科経済大学(ハンガリー)、コメニウス大学(スロバキア)、ヴッパタール大学(ドイツ)、アレクサンドル・アイオアン・クザ大学(ルーマニア)、ゴメルステート大学(ベラルーシ)、リガ工科大学、マサリク大学並びに協定大学と交流のある欧米諸国の大学

4 発表分野:

 Precision Engineering (material science, design, manufacturing technology, marketing)

- Nanotechnology and nanometrology
- Plasma physics
- Photonics
- Electric and Electronic Engineering
- Biomedical Engineering
- Measurements and Measuring Systems in Technology and Biomedicine (mechanical, electric, electronic, optic)
- Automatic Control (automatics, informatics, signal transmission, robotics)
- Internet based education, distance learning
- E-learning techniques and education materials

*スコープ (発表分野) に挙げられています項目は例示でして、実際はその他の広い分野 を包含しています。環境、エネルギー、農学などの幅広い分野の投稿も今までのIA同様、 受け付けています。どうぞ、この例示されている分野に囚われることなく積極的にご投稿ください。

Special Session

若手研究者や学生のための特別セッションを、ショートプレゼンテーション又はポスターセッションにより 開催します。

- 5 会議形式:全てシングルセッションで開催します。
- 6 アブストラクトの提出:

発表を希望する方は、 $3 \sim 4$ ページの講演要旨を作成し、メールにて 5 月 2 2 日までに各自 iA2009@mchtr.pw.edu.pl あて送付してください。

*アブストラクトで要求されるページ数が多いのは、国際会議の厳格さが、しばしば欧州で の業績のカウントで大切な条件となるためです。

7 プロシーディングスについて:

今回のプロシーディングスは、Journal of Automation, Mobile Robotics and Intelligent Systems という英文論文誌(発刊:ポーランド)の特集号として出されます。

*分野の異なる方々は違和感を覚えられるかもしれませんが、実際は多くの分野を包含できる、とのことです。この論文誌をIAのプロシーディングスとすることで「ジャーナル論文の業績」に格上げされてカウントできるというために現地実行委員会から提案されてきたものです。

8 重要日程:

Submission of extended abstract 5 月 2 2 日 Notification of acceptance 6 月 5 日

Submission of camera ready manuscript and early registration deadline 7月17日

- 9 参加費:
 - ・一般参加者・・・・300EUR

(参加費には会議及び social program 参加費、 プロシーディングス、コーヒーブレイク、ウェルカムパーティ、Conference Dinner、ワルシャワから Kazimierz Dolny までの往復バス代が含まれます)

・同伴者・・・・・150EUR

(参加費には会議及び social program 参加費、 プロシーディングス、コーヒーブレイク、ウェルカムパーティ、Conference Dinner、ワルシャワから Kazimierz Dolny までの往復

バス代が含まれます)

10 参加登録及び参加費の徴収:

参加登録方法及び参加費徴収方法については5月下旬通知予定の2nd announcementによりおってお知らせします。

11 航空券及び宿泊予約:

実行委員会では、静岡大学から参加される方のために航空券と宿泊予約をとりまとめて行います。旅程及び申し込み方法については5月下旬通知予定の2nd announcementによりおってお知らせします。

12 問合せ先:

田部 道晴(電子工学研究所)053-478-1307 <u>romtabe@ipc.shizuoka.ac.jp</u> 青木 徹(電子工学研究所)<u>rtaoki@ipc.shizuoka.ac.jp</u> 荻野 明久(創造科学技術大学院)<u>taogino@ipc.shizuoka.ac.jp</u> <事務担当>

小林 静乃(国際交流チーム) 054-238-4457 terao-s@adb.shizuoka.ac.jp

3. 参考資料

1 Inter-Academia の実績

2002年のスロバキア・コメニウス大学に始まり、今回のポーランド・Kazimierz Dolnyで8回目の開催となり、実績を上げてきています。

	幹事大学	開催地	参加者数
第1回(2002)	Comenius University	Bratislava, Slovakia	6 7
第2回(2003)	Warsaw University of Technology	Warsaw, Poland	5 9
第3回(2004)	Budapest University of Technology and Economics	Budapest, Hungary	8 2
第4回(2005)	Wuppertal University	Wuppertal, Germany	7 2
第5回(2006)	Alexandru Ioan Cuza University	Iasi, Romania	1 2 7
第6回(2007)	Shizuoka University	Hamamatsu, Japan	1 9 5
第7回(2008)	Budapest University of Technology and Economics	Pecs, Hungary	9 0
第8回(2009)	Warsaw University of Technology	Kazimierz Dolny	

2 中東欧協定大学

静岡大学と大学間協定を締結した中東欧の大学は現在8大学あります。

大 学 名	国 名	所 在 地	締結年月
Comenius University	Slovakia	Bratislava	1999年2月
Budapest University of Technology and Economics	Hungary	Budapest	1999年3月
Warsaw University of Technology	Poland	Warsaw	2000年11月
Wuppertal University	Germany	Wuppertal	2002年5月
Alexandra Ioan Cuza University	Romania	Iasi	2004年3月
Gomel State University	Belarus	Gomel	2007年5月
Masaryk University	Czech	Brno	2008年6月
Riga Technical University	Latvia	Riga	2009年3月

3 複数学位認定制度(DDP) 覚書締結大学

本学博士課程において下記の大学との間で締結しているダブルディグリープログラム (DDP)は、学生を協力して指導し、両大学からそれぞれ学位を認定する制度で、今後の新しい国際連携の重要な柱の一つと言えます。

大 学 名	国 名	締結年月
Warsaw University of Technology	Poland	2006年1月
Alexandru Ioan Cuza University	Romania	2007年10月
Gomel State University	Belarus	2008年6月